

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 小倉北区西港町86-13

団体名 日本資源流通株式会社

代表者 代表取締役 大塚 孝司

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	にほんしげんりゅうつう	
団体名	日本資源流通株式会社	
(ふりがな)	おおつか たかし	
代表者氏名	大塚 孝司	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 西港町86-13
	主たる事業所	同上
事業概要	製紙原料の卸売及び一般・産業廃棄物収集運搬・ プラスチック製容器包装の選別圧縮業務等	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	101～300人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.j-shigen.com	


連絡先

担当部署	総務部
担当者	竹原 浩平
電話番号	093-591-5340
メールアドレス	info@j-shigen.com

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組	
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	ISO14001の取組として、使用エネルギーの削減に取り組んでいる	ゴール 指標
				7.2	9.4	13.3	ISO14001の取組として、使用エネルギーの削減に取り組んでいる	ゴール13 環境 (1) ②
				7.2	9.4	13.3	ISO14001の取組として、使用エネルギーの削減に取り組んでいる	ターゲット 具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	事業の一環として、資源性ゴミの減量及びリサイクルに取り組んでいる	ゴール 指標
				9.4	12.3、12.5	13.3	事業の一環として、資源性ゴミの減量及びリサイクルに取り組んでいる	ゴール9 環境 (2) ②
				9.4	12.3、12.5	13.3	事業の一環として、資源性ゴミの減量及びリサイクルに取り組んでいる	ターゲット 具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライ チェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	ISO14001の取組として、事務用品等のグリーン購入に取り組んでいる	ゴール 指標
				10.2	12.2	13.3	ISO14001の取組として、事務用品等のグリーン購入に取り組んでいる	ゴール13 環境 (2) イ
				10.2	12.2	13.3	ISO14001の取組として、事務用品等のグリーン購入に取り組んでいる	ターゲット 具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	GPSデジタコ (みまもりくん) を活用し、安全運転に取組むと共に、成績優秀者には表彰をおこなっている	ゴール 指標
				8.2	9.5	12.5	GPSデジタコ (みまもりくん) を活用し、安全運転に取組むと共に、成績優秀者には表彰をおこなっている	ゴール8 社会 (1) イ
				8.2	9.5	12.5	GPSデジタコ (みまもりくん) を活用し、安全運転に取組むと共に、成績優秀者には表彰をおこなっている	ターゲット 具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	再生可能エネルギーによる発電及び給電	ゴール 指標
				7.2	9.4	13.3	再生可能エネルギーによる発電及び給電	ゴール7 環境 (1) ①
				7.2	9.4	13.3	再生可能エネルギーによる発電及び給電	ターゲット 具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境 整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	毎月の安全衛生委員会にて全従業員の時間外勤務時間報告及び削減に取り組んでいる	ゴール 指標
				3.4	5.5	8.8	毎月の安全衛生委員会にて全従業員の時間外勤務時間報告及び削減に取り組んでいる	ゴール3 社会 (4) ①
				3.4	5.5	8.8	毎月の安全衛生委員会にて全従業員の時間外勤務時間報告及び削減に取り組んでいる	ターゲット 具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー 平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	障害者トライアル雇用制度を活用し、積極的に採用活動を行っている	ゴール 指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	障害者トライアル雇用制度を活用し、積極的に採用活動を行っている	ゴール10 社会 (1) ⑤
				5.5	8.5、8.8	10.2	障害者トライアル雇用制度を活用し、積極的に採用活動を行っている	ターゲット 具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント 防止 }		 5.1、5.4	 8.8		セクシャルハラスメント・パワーハラスメント・マタニティハラスメント等のあらゆるハラスメント行為を防止するため、ハラスメント防止に関する規程を定め、ハラスメント防止に努めている	ゴール 指標
				5.1、5.4	8.8		セクシャルハラスメント・パワーハラスメント・マタニティハラスメント等のあらゆるハラスメント行為を防止するため、ハラスメント防止に関する規程を定め、ハラスメント防止に努めている	ゴール8 社会 (2) ①
				5.1、5.4	8.8		セクシャルハラスメント・パワーハラスメント・マタニティハラスメント等のあらゆるハラスメント行為を防止するため、ハラスメント防止に関する規程を定め、ハラスメント防止に努めている	ターゲット 具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		従業員に対し、定期的に健康診断やストレスチェックを実施している	ゴール 指標
				3.4	8.8		従業員に対し、定期的に健康診断やストレスチェックを実施している	ゴール3 社会 (3) ①
				3.4	8.8		従業員に対し、定期的に健康診断やストレスチェックを実施している	ターゲット 具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	新人研修や職長研修等の社内研修制度を整備している	ゴール 指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	新人研修や職長研修等の社内研修制度を整備している	ゴール8 経済 (2) ②
				4.4	8.2、8.6	17.17	新人研修や職長研修等の社内研修制度を整備している	ターゲット 具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	 16.1、16.3、16.5				ゴール 指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16 社会 (2) ③
				16.1、16.3、16.5				ターゲット 具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	・SDGs担当部署として総務部にSDGs窓口を設置している ・北九州市がすすめる「ながら見守り」活動に参加し、事業活動を通じて防犯活動に努めている	ゴール 指標
				11.b	12.6	13.1	・SDGs担当部署として総務部にSDGs窓口を設置している ・北九州市がすすめる「ながら見守り」活動に参加し、事業活動を通じて防犯活動に努めている	ゴール11 社会 (2) ①
				11.b	12.6	13.1	・SDGs担当部署として総務部にSDGs窓口を設置している ・北九州市がすすめる「ながら見守り」活動に参加し、事業活動を通じて防犯活動に努めている	ターゲット 具体的な取組

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 1日

団体名 日本資源流通株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs 達成に向け「皆が安心して暮らすことができる社会の実現」を目標としました。弊社がどのような貢献ができるかを考え、社員一丸となってSDGs に取組むと共に、目標を達成できるよう周知徹底致します。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		北九州市が推進する「ながら見守り」活動を通じて地域防犯活動に参加し、誰もが住みやすい街の実現に向けた取り組みを行う。	指標 (KPI)	「北九州に住んで良かった、ずっと住み続けたい」と答えた市民の割合	指標
社会	○		目標値		社会 (2) ①
環境			2030年 (その他の場合) ()年	90%	具体的な取組 社会 (2) ウ
経済	○	太陽光による再生可能エネルギーの発電及び給電	指標 (KPI)	温室効果ガス排出量の削減率	指標
社会			目標値		経済 (2) ④
環境			2030年 (その他の場合) ()年	40%	具体的な取組
経済		事業の一環として、資源ごみの減量及びリサイクルに取り組んでいる	指標 (KPI)	ごみのリサイクル率	指標
社会			目標値		環境 (2) ②
環境	○		2030年 (その他の場合) ()年	80%	具体的な取組

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 日本資源流通株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
11 ながら見守り宣言企業	弊社は、ながら見守り宣言をしており、従業員一同、就業中をはじめ、通勤時等の「みまもり活動」を実施しています。

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。